

横浜市議員（磯子区）

ふた

い



二井くみよ

市政報告 Vol.50



今年も市政を前に進める！

- ・ご報告事項 ・令和7年度12月補正予算案が可決
- ・物価高対応子育て応援手当を支給

ご報告 横浜市の令和8年度予算編成に向けた要望書を副市長に提出しました！

私が所属する会派「国民民主党・無所属の会」では、副市長に対し、横浜の将来に関わる幅広い政策提案を提出しました。

今回の要望には、**特別市制度や公契約条例の検討をはじめ、子育て・教育、高齢者支援、災害対策、地域交通の充実、脱炭素の取組など、暮らしに直結する多くの重要テーマ**が含まれています。

どの政策も、市民の皆さまの安全や安心を守り、これからの横浜がより暮らしやすい都市であり続けるために欠かせないものです。

これからも、市民の皆さまからいただく声を大切にしながら、横浜の未来に必要な政策を着実に前へ進められるよう、取り組みを続けてまいります。



昨年10月に
伊地知副市長に提出

予算概要



ご報告 国民民主党神奈川県連に所属しました



私、二井くみよは、本年1月より国民民主党神奈川県連に加入いたしました。

これまで横浜市会では「会派 国民民主党・無所属の会（旧民主フォーラム）」に所属し、国民民主党の議員の皆さんとともに市政課題の解決に向けて取り組んでまいりました。活動を続ける中で、横浜市政により深く貢献していくためには、政策力をさらに高める必要があると強く感じるようになりました。より幅広い政策や情報に触れ、学びを深める環境を持つことで、政治家として成長し続けたいと考えて決断いたしました。加入後も、これまでの姿勢や活動が変わることはありません。これからも変わらず、磯子区のため、横浜市政のために、より一層精進し真摯に取り組んでまいります。

横浜市議員 二井くみよ

トピック 二井くみよ 2026年の展望



今年も地域の皆さまに寄り添いながら、多くの声を市政に届けてまいります。特に今年は横浜市はこれからの4年間で一体どんな取組みをしていくのか、横浜市の方向性や計画を決めていくための「横浜市中期計画2026～2029」が策定される予定です。積極的に議会で議論に参加していくとともに、引き続き市政の重要諸課題や地域の課題解決に向けての対応に邁進してまいります。ぜひ、皆さまの声もお聞かせいただけますと幸いです。

横浜市会では昨年11月26日～12月18日まで第4回定例会が開催され、重要な議案が可決成立しました。「令和7年度12月補正予算」について、子育て・教育・防災に関する内容から一部抜粋してご報告いたします。

子どもの医療費無償化の対象年齢を18歳まで拡充！



横浜市では、これまで中学3年生までだった医療費無償化の対象を、18歳までに拡充します。既に全国の8割以上の自治体を実施している制度であり、本市でも子育て世代の負担軽減に向けた環境整備が進むこととなります。

概要

- 対象年齢を18歳まで拡大→ **令和8年6月から実施予定**（所得制限・一部負担金なし）
- 対象となる方には**プッシュ型で医療証が直接郵送**されます

現状課題

令和9年4月には相模原市で無償化が予定されており、これで神奈川県内は全ての自治体で18歳まで医療費が無償化される見込みです。しかし、本来こうした助成は全国一律で実施されるべきであり、本市としては今後も国に要望を続けていきます。

小中学校の体育館エアコン設置と教室の断熱改修を加速

横浜市では、近年深刻化している学校体育館の酷暑対策として、体育館へのエアコン設置を可能な限り早期に進める方針が示されました。設計工程の前倒しにより、新たに68校での設置を急ぎ、令和9年度の夏前までの完了を目指します。（※これで市内全体で約48%の学校でのエアコン設置率となり、残り52%での設置も急がれます！）



概要

- 小中学校の体育館へのエアコン設置については「可能な限り前倒ししたい」という考え
- 併せて令和11年夏前までに全学校の最上階の教室の断熱化を実施（既に試行実施した学校では、断熱化により室温が約3℃低下する効果を確認済）
→ 体育館についても今後断熱化を試行実施する予定

現状課題

体育館における空調の電気代は、断熱の有無で約2倍の差が生じます。まずはエアコン設置を優先しつつも、効率的効果的な断熱化の在り方も併せて検討する必要があります。

トピック 物価高対応 子育て応援手当 こども1人につき2万円を給付へ！

昨年11月に国が決定した総合経済対策を受け、横浜市でも「0歳から高校3年生まで（※H19年4月2日～R8年3月31日に出生した児童）**こども1人につき2万円**」を給付するための補正予算案が提出され、12月議会で可決成立しました。物価高の影響が続く中、子育て世帯の負担を少しでも軽減するための支援施策です。引き続き、子育て支援施策を丁寧に確認し、取り組みを続けてまいります。

支給対象者	令和7年度児童手当対象児童（令和7年9月30日時点）を養育する父母等 （令和7年10月1日～令和8年3月31日までに生まれる新生児も含まれます）
支給額	こども1人につき2万円
スケジュール	支給のお知らせ発送：令和8年1月中旬 支給時期：令和8年3月（予定）以降順次

ご不明点はお気軽にお問い合わせください



二井くみよ プロフィール

- ◆1982年9月6日生まれ ◆千葉大学法政経学部卒業
- ◆国会議員秘書（13年間）～民間会社勤務
- ◆就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆防災士 ◆横浜市議員2期目
- ◆下水道河川・水道・交通委員会 副委員長 / 市会運営委員会 / 市民活躍・地域コミュニティ活性化特別委員会
- ◆国民民主党横浜市議員団・無所属の会所属 政務調査会長
- ◆磯子消防団第4分団/横浜防災ライセンス・磯子
- ◆行政書士（神奈川県行政書士会所属・公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター会員）



市政に優しさとスピードを!!

<HPはこちら>



LINE 公式アカウント



是非ご登録・ご覧ください!

二井くみよ事務所

〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話：045-654-4497
FAX：045-330-7799
MAIL: futaikumiyo@gmail.com